

札商街角ウォッチャー調査結果（11月）

平成21年12月

札幌商工会議所 総合企画部

札商街角ウォッチャー調査結果（11月）

調査概要



- 趣 旨 本調査は、一般消費者に近い立場にある方々の景気に対する実感を反映した動向調査で、現場で働く人々から、それぞれの仕事やお客様から感じる身の回りの景気動向についてお聞かせ頂き、当所の景気判断の材料として諸事業活動に反映させる一方、結果を取り纏めて公表し、会員への情報提供に役立てています。
- 調査対象 市内及び周辺の11業種・12名をウォッチャーとして委嘱して調査を実施。
- 調査内容
 - ①現在の身の回りの景気について（景気現状水準判断）
 - ②前年同月と比べた景気動向について（景気現状判断）
 - ③3ヶ月後の景気見通しについて（景気先行き判断）
 - ④トピック
- 調査方法 調査は基本的に四半期毎に実施。

11月調査結果

問1) 今月のあなたの身の回りの景気は良いと感じますか、悪いと感じますか。

回 答	良い	やや良い	どちらとも いけない	やや悪い	悪い
回答者			新聞販売店 スーパー	飲食店(地元客主体) 観光ハイヤー 旅行代理店 ホテル(宴会) ゴルフ場 ボウリング場 理美容店	ホテル(宿泊) 印刷会社 事務用品卸
配 点	5点	4点	3点	2点	1点
回答数	0	0	2	7	3
点数計	0点	0点	6点	14点	3点

景気の現状についての上記5段階の判断に、それぞれ5点～1点の点数を与え、平均値を算出しています。

今回調査(11月)	平均値 1.9		前回調査より平均値が0.2ポイント上昇し、景気水準が改善している。
前回調査(8月)	平均値 1.7		前回調査より平均値が0.2ポイント上昇し、景気水準が改善している。
前々回調査(5月)	平均値 1.5		

※調査対象先(ウォッチャー)は今回より一部変更したため、前回・前々回と同一ではない。
尚、9月～10月の間は本調査を実施していない。

問2) 今月のあなたの身の回りの景気は前年同月と比べて良くなっていると感じますか、悪くなっていると感じますか。

よくなっている		
やや良くなっている		
変わらない	飲食店 (地元客主体)	・ 8、9月よりは良くなっているが、注文の仕方が以前と違う。やはり財布のひもは固い。
	ホテル (宴会)	・ もともと民間企業が忘年会をすることは多くないが、それでも減少傾向。他のホテルと顧客の奪い合いになっている。
	観光ハイヤー	・ 同業他社の労働条件が軒並みダウンし、タクシー業界の現況を行政も憂慮し始めた。春から年末にかけて労組も賃下げを受け入れている。中小企業の実情を無視した最低賃金の引き上げで経営者は労働条件を厳しくしている。
	スーパー	・ 先月の売上はよかったのだが、今月に入って厳しい。 ・ 冬物商品の売れ行きが鈍い。あと数週間寒さが続けばよいのだが・・・。
	事務用品卸	・ 販売量や商品単価などに変化が見られない。
やや悪くなっている	旅行代理店	・ 道内、国内、海外、外国人受入とも全ての分野で前年同時期比で、マイナスの状況で推移している。
	ゴルフ場	・ 中小企業の売上が悪く、大変だという言葉をよく聞く。
	ボウリング場	・ 客単価に大きな変化はないが、インフルエンザと不景気の影響により、来店数が伸びていない。同様の理由により団体予約も落ち込んでいる。
	新聞販売店	・ 購読数は微減だが、広告の申し込みは7～8%減。
	理美容店	・ 11月は例年あまり良くないが、今年は例年になく悪い。
悪くなっている	ホテル (宿泊)	・ 11月は1年を通して稼働率が最も低い。修学旅行もなく雪も少ないのでスキー客も少ない。ビジネス客を獲得するのに懸命だが、競合が激化しており単価を落として対応している。
	印刷会社	・ 季節商品の減（年末用の印刷物）及び全体販売量が鈍い。

問3) 3ヵ月後のあなたの身の回りの景気は、今月と比べて良くなると思いますか、悪くなると思いますか。

良くなる		
やや良くなる	ホテル(宿泊)	<ul style="list-style-type: none"> ・旧正月(2月14日)を過ぎると東アジアからの観光客が増える。 ・雪まつり、大学受験に加え、くしろサッポロ氷雪国体が2月25~28日に行われるなど、プラスの要因はある。
変わらない	飲食店(地元客主体)	<ul style="list-style-type: none"> ・忘年会や新年会も年々減って、雪まつりの観光客も減っている中、良くなるとは思えない。
	ゴルフ場	<ul style="list-style-type: none"> ・デフレの傾向が出てきている。
	ボウリング場	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザの影響は続くとしている。夏より冬に強い業種なので、そこに期待しているが、冬期オリンピックもあり、先行き不透明である。
	観光ハイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・すべき事は決まっているが(相当数の減車)、行政・経営者・労働者の思惑が違っているので難しい。 ・景気が上向く材料が見当たらない。
	印刷会社	<ul style="list-style-type: none"> ・同業他社、仕入先からも良い情報は聞かない。
	新聞販売所	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の世帯数は増えており売上増が見込まれる一方、購読をやめる人もいるので、それも考慮に入れておく必要がある。
	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の情勢・環境等に大きな変動がない限り変わらないと思う。
	理美容店	<ul style="list-style-type: none"> ・良くなる要素が見当たらない。12月は多少良くなると思うが、1・2は毎年良くない。前年以上の期待は薄い。
	事務用品卸	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体からの受注は低迷しており、現状維持が精一杯と思われる。
やや悪くなる	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・JALの経営危機による業界全体の地盤沈下が懸念される。
悪くなる	ホテル(宴会)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年すんなりと入っていた受注も、今年が入ってこない。セールスの強化を図っているが見通しは不明。

問4) 特記事項・話題になっている事柄・出来事などがありましたら、お聞かせ下さい。

<p>飲食店 (地元客主体)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・セットメニューなど少し変えたところ、単品メニューの注文が増えて客単価が上がった。お客様もただ安いものだけ求めている訳ではないのかもしれない。
<p>旅行代理店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年のバンクーバー五輪、国体、ワールドカップサッカーに関する観客の動き ・4月以降の航空会社の動向、手数料切り下げ問題他
<p>ホテル(宴会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・連休期間中に、レストランでファミリー層を取り込もうとする動きがみられる。ただ、お客様の財布の紐は固いので、目玉商品を開発する必要がある。
<p>ホテル(宿泊)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年冬季オリンピック(バンクーバー、2月12~28日)の開催。オリンピック期間中はテレビを見る人が増え、旅行客の減少につながると言われているが、夏季オリンピックよりも影響は少ないと思われる。
<p>観光ハイヤー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行政が判断した札幌圏の適正なタクシー車両台数はおおよそ4600台(現状では6700台)。行き過ぎた規制緩和が乗務員の超過労働をとおった結果で、業界も思い切った減車に踏み切らない限り企業・労働者双方の満足は得られないだろう。
<p>印刷会社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10月に同業者2社が倒産、業界全体として、特に年末年始を迎えるにあたり危機感あり。

札幌商工会議所
札商街角ウォッチャー調査結果（11月）

平成21年12月1日 発行

【お問い合わせ・照会先】

札幌商工会議所 総合企画部
札幌市中央区北1条西2丁目 北海道経済センター
TEL：011-231-1330 FAX：011-222-5215
Mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp